



### ◆5月のCP市場動向

5月末のCP市場残高は25兆2,202億円と前月比9,606億円増加した。前年同月比では9,980億円の減少となった。発行市場は、大型連休により営業日数が少なかったものの、月後半にかけては新規発行案件が増加し、残高が積みあがった。一方、原材料費の高騰による旺盛な資金調達ニーズのあった前年と比べると落ち込み、前年同月比としては3か月連続の減少となった。

業種別残高では、一般事業法人は9兆4,049億円（前月比+9,014億円）、その他金融は11兆2,464億円（同+4,347億円）とそれぞれ増加した。一方、金融機関は2兆8,445億円（同▲1,352億円）、ABCPは1兆7,244億円（同▲2,403億円）と減少した。発行レートは、概ね0%から小幅なプラス圏での出合いが中心となった。

### 【業態別残高内訳】

（単位：億円）

業 態	5月末残高	4月末残高	増 減
一般事業法人	94,049	85,035	9,014
その他金融	112,464	108,117	4,347
金融機関	28,445	29,797	-1,352
政府系金融	0	0	0
銀行等	5,395	6,319	-924
証 券	23,050	23,478	-428
ABCP	17,244	19,647	-2,403
計	252,202	242,596	9,606

（注：買入消却分含む）

### 【格付け別の発行レート】

格 付	1か月		2か月		3か月	
a-1+（一般事業法人）	0.000%	～ 0.001%	—	～ —	0.000%	～ 0.010%
a-1（一般事業法人）	0.000%	～ 0.030%	0.000%	～ 0.016%	0.000%	～ 0.035%
a-1+（リース銘柄）	0.010%	～ —	0.010%	～ —	0.010%	～ 0.040%
a-1（リース銘柄）	—	～ 0.040%	0.015%	～ 0.070%	0.010%	～ 0.055%
a-2	0.050%	～ —	—	～ —	—	～ 0.350%

#### 「CP 等買入オペ」

CP 等買入オペは、当初予定通り 2 回の合計 8,000 億円で実施された。11 日オファークの結果は、応札額 4,525 億円、全取レート▲0.028%（平均レート 0.014%）、26 日オファークは、応札額 7,188 億円、全取レート 0.002%（平均レート 0.014%）となった。11 日オファークは大型連休により新規発行が少なく、応札額の減少を背景に、全取レートが前回比大幅に低下した（前回 4 月 25 日オファーク（0.003%））。また、案分・全取レートがマイナスとなったのは 2022 年 7 月 8 日以来、約 10 か月ぶりとなった。なお、買入オペ残高は 5 月末時点で 2 兆 4,524 億円となっている。

#### 【CP 等買入オペ実績】

（単位：億円）

実施日	実行日	オファー金額	応札額	落札額	案分・全取	平均落札	案分比率
5月11日	5月16日	4,000	4,525	3,995	-0.028%	0.014%	全取
5月26日	5月31日	4,000	7,188	3,997	0.002%	0.014%	全取

#### 「短期社債登録状況」

証券保管振替機構によると、5月末時点における発行登録企業数は変わらずで、547社であった。

#### 「CP 現先市場」

現先（S/N）レートは運用ニーズ変わらず、▲0.05%～0%近辺での出会いとなっていた。

#### ◆6月のCP市場動向

6月のCP発行市場は、例年と同じく事業法人の四半期末決算の残高調整要因から、月末にかけて発行残高の減少が見込まれる。また、前年と比べ新型コロナウイルス感染症や原材料高・資源高を背景とした資金需要も一服しており、市場残高は前年同月比4か月連続の減少を予想する。発行レートは発行期間や発行残高・頻度等によりやや幅の広いレンジでの出会いを予想する。

#### 「CP 等買入オペ」

CP等買入オペは、8日と27日でそれぞれ4,000億円、合計8,000億円のオファー予定となっている。月後半のオファークについては月末の発行残高の減少による応札額の減少が予想され、案分レートは前回比低下を予想する。

#### 「CP 現先市場」

CP 現先レートは、▲0.05%～0%近辺での出会いを予想する。

\* 参考資料 (出所：証券保管振替機構)

【5月末発行残高 上位10社】

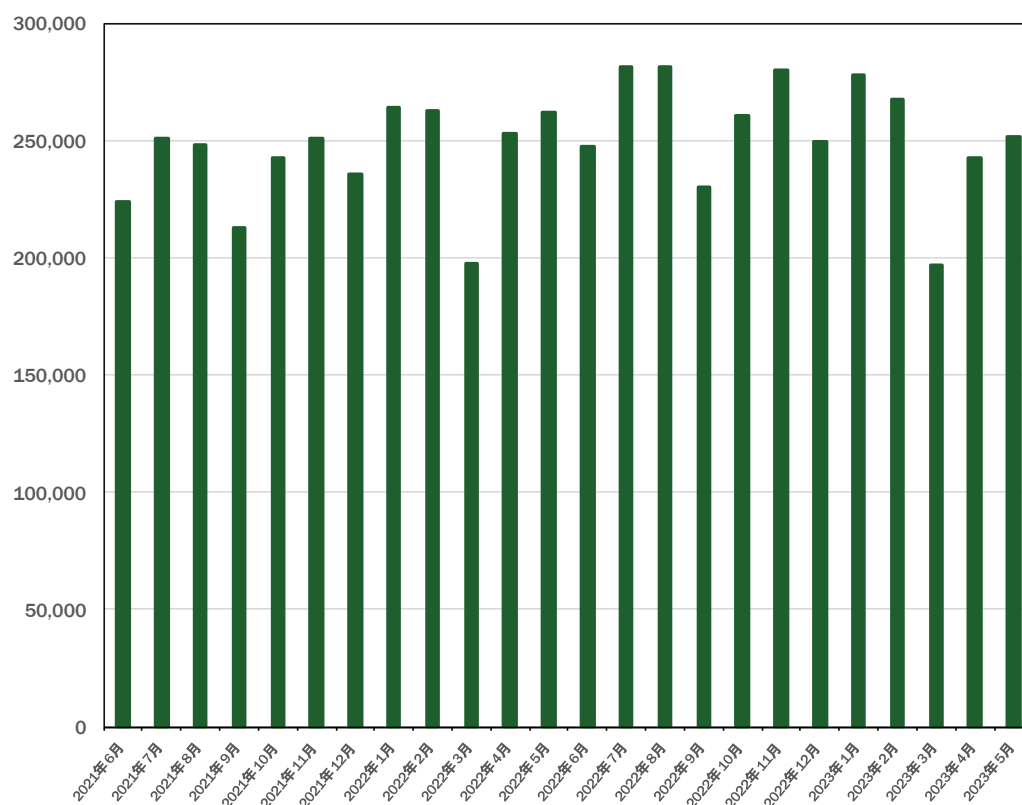
(単位：億円)

	発行企業名	5月末残高	4月末残高
1	NTTファイナンス株式会社	17,530	15,720
2	三井住友ファイナンス&リース株式会社	9,517	9,097
3	NTT・TCリース株式会社	8,935	9,335
4	コンチェルト・レシーバブルズ・コーポレーション	7,920	9,216
5	みずほリース株式会社	5,880	5,685
6	三井住友カード株式会社	5,470	4,670
7	J A三井リース株式会社	5,280	5,150
8	三菱HCキャピタル株式会社	4,983	4,808
9	ENEOSホールディングス株式会社	4,900	4,820
10	日本証券金融株式会社	4,710	4,310

【短期社債市場残高】

(2021年6月～2023年5月)

(単位：億円)



---

本資料は投資環境等に関する情報提供を目的として作成したものです。本資料は投資勧誘を目的とするものではありません。

有価証券等の取引には、リスクが伴います。投資についての最終決定は、投資家ご自身の判断と責任においてなされるようお願いいたします。当社は、いかなる投資の妥当性についても保証するものではありません。

記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。

#### **上田八木短資株式会社**

登録金融機関 近畿財務局長（登金）第 243 号

東京本社 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町 1 丁目 2 番 3 号 TEL : 03-3270-1711（代表）

大阪本社 〒541-0043 大阪府大阪市中央区高麗橋 2 丁目 4 番 2 号 TEL : 06-6202-5551（代表）

加入協会 日本証券業協会